

対象▶株主総会、総務・法務、IR・SR、経営企画、M&Aのご担当部署様



講師 西村あさひ法律事務所 パートナー弁護士

## 松浪 信也氏

### 【講師ご略歴】

ニューヨーク州弁護士。東京大学法学部卒業。  
ノースウェスタン大学ロースクール卒業、同大学Kellogg School of Management Certificate of Business Administrationプログラム終了。  
2000年に西村総合法律事務所（現・西村あさひ法律事務所）に入所し、複数のクロスボーダーM&A案件等に関与。専門は、コーポレートガバナンス、株主総会指導、M&A及び危機管理対応等。

### 【主な著書・論文】

「監査等委員会設置会社の実務 [第2版]」（中央経済社 2015）  
「米国における外国投資リスク審査現代化法の制定とクロスボーダー M&Aへの影響」（共著、Business Law Journal 2019年4月号）  
「事業譲渡・会社分割と子会社譲渡との比較で理解する カーブアウトM&Aの法的留意点」（Business Law Journal 2019年3月号）  
「The International Comparative Legal Guide to: Corporate Governance 2019 (Japan Chapter)」（Global Legal Group Ltd., 2019）  
「会社法実務解説」（共著、有斐閣、2011）  
「アーンアウト条項における検討事項」（商事法務、2010）等多数。

「定時株主総会の徹底対策」シリーズを、2年ぶりに名古屋と福岡にて開催いたします。「株主総会参考書類等の電子提供制度の新設」、「取締役の報酬等の方針決定義務化と情報開示」、「社外取締役の活用促進、設置の義務化」といったコーポレート・ガバナンスの強化を内容とする会社法改正法案が臨時国会に提出され、会期中に可決成立の見込みであり、各社様におかれても対応を真剣に考え始めなければならぬ時期となっております。

施行時期から考えて2020年は改正会社法の直接の影響はないものと思われませんが、経済産業省が8月に「新時代の株主総会プロセスの在り方研究会」を立ち上げるなど、近年のコーポレート・ガバナンス改革の動きと呼応して、ガバナンスの観点から株主総会の位置づけを再考しようとの動きが活発になっており、改正法の趣旨を踏まえ、各社様におかれても株主総会の運営等の見直しが迫られているものと拝察いたします。

ところで改正法の底流にあるのも、「伊藤レポート」に始まり、「スチュワードシップ・コード」と「コーポレートガバナンス・コード」のダブル・コードでその骨格が定められた、ここ数年の一連のコーポレート・ガバナンス改革の考え方であり、これらの改革の意図するところは、結局は企業と投資家・株主との建設的対話による企業価値創造にあるものと思われる。このことは、上記「在り方研究会」の「背景・趣旨」の説明文書の冒頭にある「企業の持続的な成長や中長期的な企業価値向上を実現する上では、企業と株主・投資家が建設的な対話を行うことが重要との問題意識のもと…」との一文からも裏付けられます。

講師の松浪信也先生は、「ビジネス法務」2019年6月号において、「コーポレート・ガバナンス改革の源流から捉える株主総会で求められる「対話」事項の本質」と題するご論稿を発表しておられます。その中で先生は、会社と投資家の「対話」は、株主総会にとどまらない継続的なプロセスであるとしながら、株主総会は株主との重要な対話の場であり、1年に一度の節目と位置付けられ、株主総会を取り巻く環境が激変する中で、ガバナンス型総会に変貌しつつある現状を踏まえつつ、今後の総会のあり方を的確に示しておられます。

今回は、松浪先生が最新情報を織り込みながら上記のご論稿をさらに敷衍してお話しくださいます。改正会社法が施行され株主総会関係書類が電子化され、株主との対話の場としての株主総会という位置づけは決定的なものになるでしょう。その時に備え何をどのように対話し、それをどのように企業価値創造に活かしていくのかという難しく重要な課題を解決するヒントを、ぜひこのセミナーで見つけていただきたく存じます。

（主催者）株式会社SEIUNDO 代表取締役社長 田畑良一

### 当日の進行スケジュール

- 14:00～受付開始 ※お水（ペットボトル 500ml）をお配りします。
- ▶14:30～16:30【第1部】ご講演
- ▶16:45～17:15【第2部】ご質問タイム
- ▶17:30～18:30【第3部】懇親会&お名刺交換会

※【第3部】は、近隣のお店に移動し1時間のみおこないます。無料ですが、僅かの時間ですのでお気遣いは全くご無用です。ご人脈のさらなる拡張に、お気軽にご活用いただけたらと存じます。

### 司会進行

#### 株式会社SEIUNDO

代表取締役社長 田畑 良一

1970年 大阪生まれ  
（出生は愛媛県新居浜市）  
1989年 大阪府立茨木高等学校 卒業  
1993年 甲南大学経済学部を卒業後、  
住友銀行（現 三井住友銀行）に入行  
1996年 当社入社  
2009年 代表取締役社長に就任  
現在に至る



### 併催

#### 弊社製品 現物展示会

ワンタッチ入場票（特許）と名刺シート（特許出願中）、カタログメモ帳（登録商標）の現物を展示する予定です。各社ごとのこだわりをご参考にいただければと存じます。

主催  
（差出人）



http://www.seiun.net/

### 株式会社SEIUNDO

※H28 3/28より本社を移転しました。  
大阪（本社）：大阪市中央区北浜1-1-14 北浜一丁目平和ビル 7F  
東京：東京都港区西新橋1-2-9 日比谷セントラルビル 14F

# 2020年定時株主総会の徹底対策

「本格化する投資家・株主との「対話」と「ガバナンス型総会」への移行を見据えて」

## ご質問を受け付けます。

お尋ねになりたい内容を予めご送信ください。

当日のご講演のなかで触れていただくか、「第2部：ご質問タイム」にてご回答いただきます。

なお当日のご講演をお聴きになり、会場受付にてお渡しする「ご質問シート」にご記入いただいても結構です。

### ご質問 現時点では特になし

▽ご質問内容をご記入ください。

### 松浪信也先生 総会実務セミナー

【福岡】11月27日(水) /  【名古屋】12月16日(月)に参加します(参加日にチェックをお願いします)

※皆様の交流の一助になればと、お申込み者の「企業名・部署名・お役職名・お名前」を記載したリストを作成し当日配付しますこと、予めご了承ください。なお、直前や当日のドタキャンはやむなしですので、ひとまずお気軽にお申込みください。

※また当然ながら、本セミナーへの参加が弊社製品のご採用を拘束するものではございません。くれぐれもご安心ください。

貴社名			お電話	( )	
			F A X	( )	
1	貴部署名	お役職名	お名前		
	ご参加予定	(あくまで現時点での予定で結構です。変更連絡ご不要。)	<input type="checkbox"/> 第1部 <input type="checkbox"/> 第2部 <input type="checkbox"/> 第3部	メールアドレス	
2	貴部署名	お役職名	お名前		
	ご参加予定	(あくまで現時点での予定で結構です。変更連絡ご不要。)	<input type="checkbox"/> 第1部 <input type="checkbox"/> 第2部 <input type="checkbox"/> 第3部	メールアドレス	
3	貴部署名	お役職名	お名前		
	ご参加予定	(あくまで現時点での予定で結構です。変更連絡ご不要。)	<input type="checkbox"/> 第1部 <input type="checkbox"/> 第2部 <input type="checkbox"/> 第3部	メールアドレス	
4	貴部署名	お役職名	お名前		
	ご参加予定	(あくまで現時点での予定で結構です。変更連絡ご不要。)	<input type="checkbox"/> 第1部 <input type="checkbox"/> 第2部 <input type="checkbox"/> 第3部	メールアドレス	
5	貴部署名	お役職名	お名前		
	ご参加予定	(あくまで現時点での予定で結構です。変更連絡ご不要。)	<input type="checkbox"/> 第1部 <input type="checkbox"/> 第2部 <input type="checkbox"/> 第3部	メールアドレス	

※「受講票」の事前発行はしません。(FAX受領後、ご確認のお電話を差しあげます) ※6名様以上ご参加の場合は、この用紙をコピーしてご記入ください。

お問い合わせ

株式会社SEIUNDO ☎06(6201)8555

代表取締役社長 田畑 良一 (ryo@seiun.net)

この用紙をFAXにてご返送ください FAX  06(6201)8556

※レターヘッドはご不要です。この1枚のみをご送信ください。